

第 14 回 定時社員総会 準備書面 (特記なきは「質問」)

JJ1WTL 本林 良太 令和 7 年 6 月 10 日

1. 『決算』について

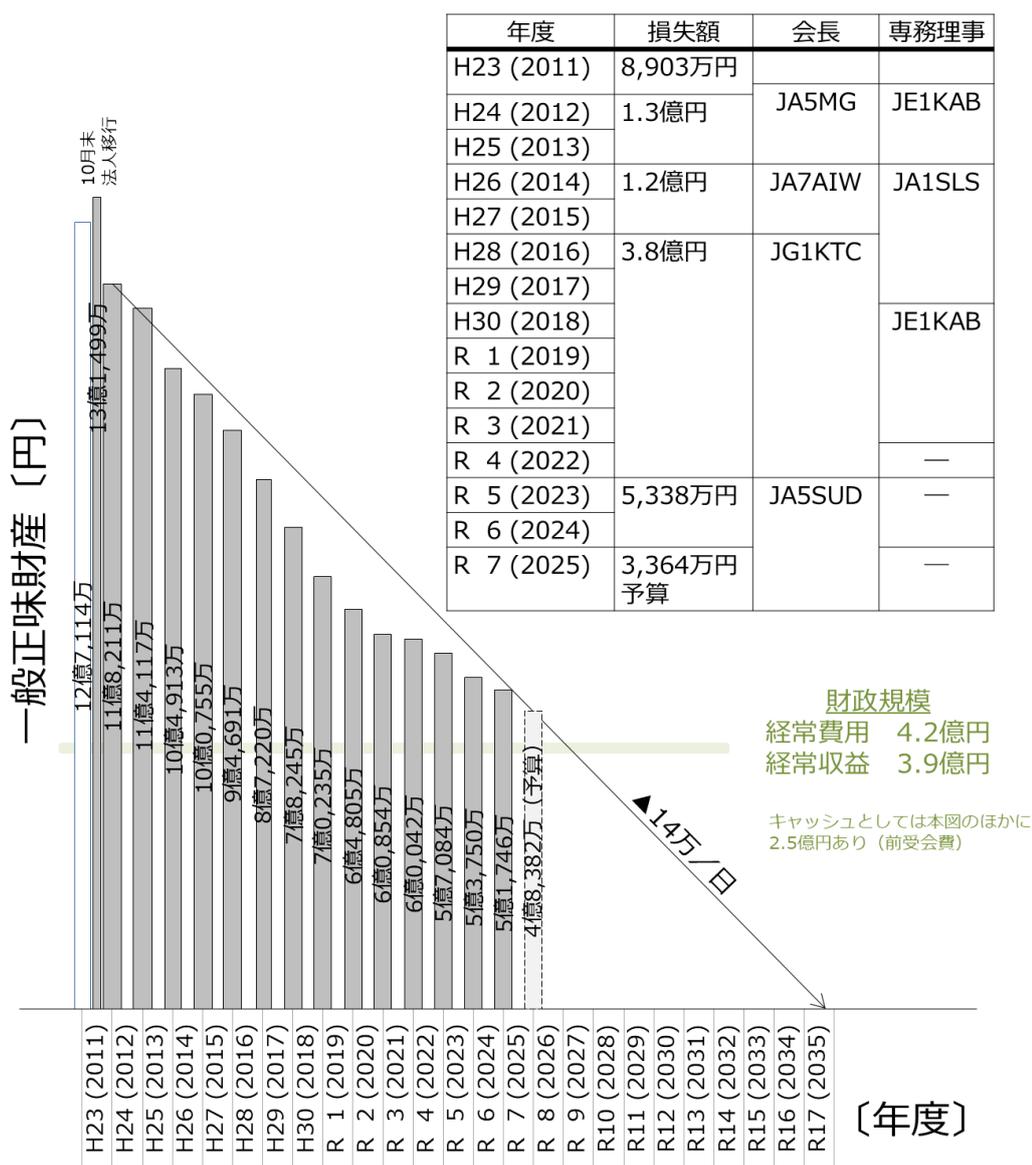
1.1 中長期の方針の早期提示を「意見」

“真剣に考える時期に来ていると思われる”ではなく、展望・方針の提示を。

例：「たくわえが尽きるまでは、会費の値上げはしません。」(下図参考)

「○年後には、会費の値上げが必要になります。」

「○をすれば、会費の値上げ幅を○円に圧縮できます。」



一般社団法人化後の『一般正味財産』の推移

2. 『事業報告』について

2.1 2024年社員総会 準備書面回答の訂正

「1.(2) 社員総会の準備書面への回答」に関し、昨2024年 JN3ANO 提出分について、以下の「・」の内容を「昨年3月の法令改正により」としたのは誤りであり、訂正すべきではないか？

昨年3月の法令改正により

・ 非常時に社団局の無線設備を利用して、構成員以外の資格を有する者が構成員の立会いなしに無線局を運用することは可能です。

2.2 jarl.com のスパム（フィッシング）メール対策

以下共通で、「4.(1)③ Eメール転送サービス」に関する質問である。

2.2.1 フィッシングメール転送の必然性（中国発信～中国誘導）

中国発信～中国誘導の、「ETC利用照会サービス」「JCB」「ヤマト運輸」「えきねっと」などを詐称するフィッシングメールを、会員あてに転送し、連盟が犯罪に加担しなければならない、その必然性は何か？

2.2.2 特殊詐欺等対応

総務省から『固定・携帯電話、SMS及びメールを悪用した特殊詐欺等に対する対応に関する要請の実施』

https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban18_01000251.html

が発せられる中、連盟はどう対応するのか？

「電気通信事業者ではない」として、放置か？

下図は jarl.com 経由で届いたスパムの推移である（月ごと）。



2.2.3 jarl.com 自身のスパマー認定リスク

jarl.com 自身が、スパムの大量転送（送信）によってスパマー認定されてしまうリスクを、認識しているか？

すでにたとえば、BIGLOBE は jarl.com からのメールの流入を制限した事実が 2 回ある（2023 年 10 月・2024 年 12 月）。

2.2.4 スпамによる、無駄な「データ転送量（アウト）」での従量課金

メールサーバは Amazon EC2 上で稼働しており、「データ転送量（アウト）」で従量課金されているのではないかな？

であれば、スパムの転送はもっと積極的に抑制した方が、経済的メリットがあるのではないかな？

2.3 会員在籍表彰の対象に、会費「非」納入のライフメンバーも [意見]

「4.(1)④ 会員在籍表彰」に関し、掲題の表彰の対象者を「会費納入の」ライフメンバーに限定した表彰規程の改正（#56 理事会，R3 年 9 月）は、制度導入時の会費前納会員との約束を反故にするものである。

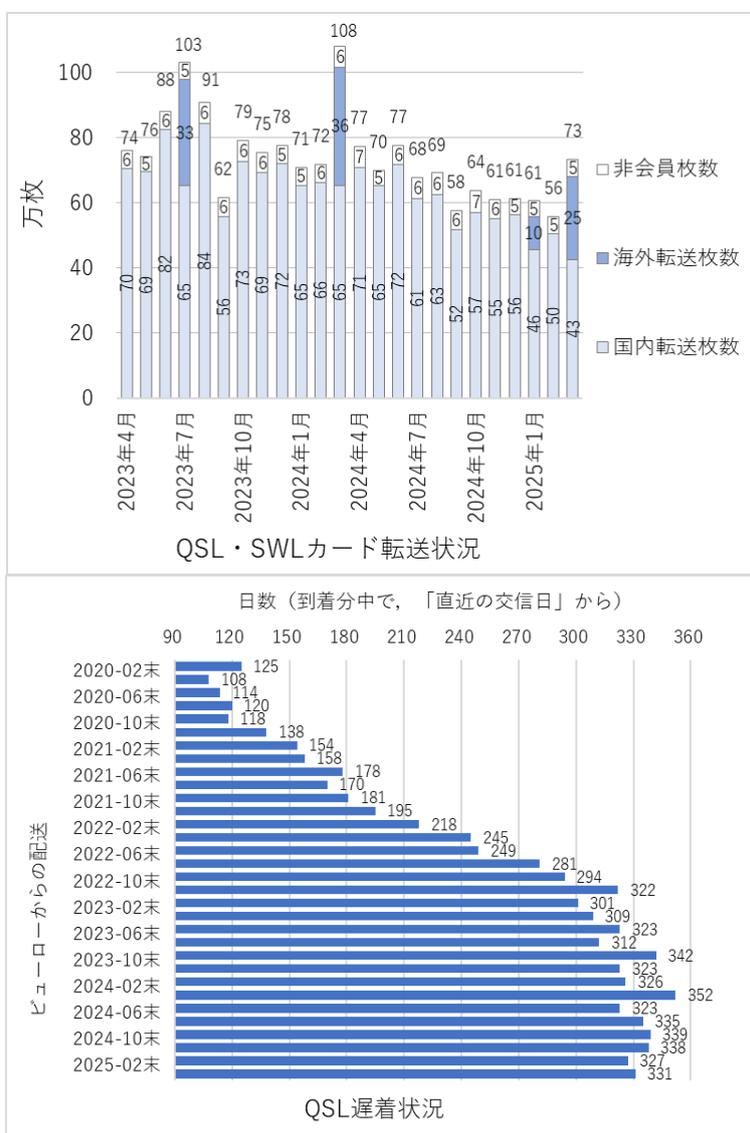
元来、「ライフメンバーは差別されない」とされていた（下図，JARL NEWS 2013 年秋号 p.19）。

ライフメンバーの方々は、選挙権、被選挙権、アワード、コンテスト、ARDF 審判員の資格、各種の事業等に参加するなどの権利は、現行のとおりそのまま継続して受けることができます。

2.4 QSLビューローの処理能力低下

「4.(2)② QSL・SWLカードの転送改善」に関し、ビューローの処理能力が落ちているのではないか？

∴下図2葉のとおり、転送枚数は減っているが（上図、抑制呼びかけ：2023-11-07）、到着までの日数に短縮が見られない（下図）。



2.5 『SD会議』の成果の実施状況

以下共通で、「4.(4)① SD会議」に関する質問である。

2.5.1 各団体の責任分担と実施状況

『SD会議』の成果の実施状況は、各団体の責任分担・実施結果のPDCAを含め、どう進捗しているのか？

2.5.2 アンケート集計結果の公表時期

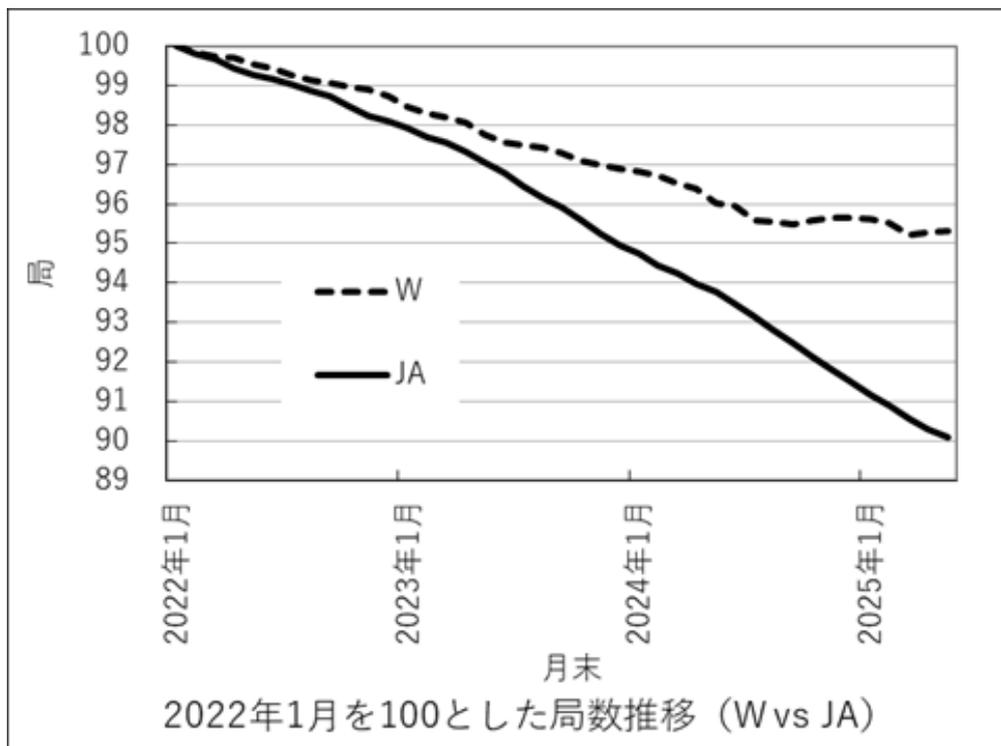
公表を前提としたアンケートであったが（締切：2024-07-15）、それはいつになるのか？

（かりに批判的な内容があったとしても、それも含め、共通認識として課題を解決すべき）。

2.6 米国におけるアマチュア局の減少鈍化の分析～認識

「8. 会員拡充への取り組み」に関し、米国ではアマチュア局の減少が鈍化しているが（下図）、本邦との要因差をどう分析しているか？

ひいては、学べる点があったか？



3. 『事業計画』について

3.1 JG6YMK～T（『令和2年7月豪雨』で開設）の今後の処遇

「2.（積極的な各種活動）③(b) 大規模災害支援」に関し、連盟が開設した掲題の計10局（下図、常置場所：熊本県南関町）を、今後どうするのか？

なお、

- 免許の満了は来月である。

- 『令和6年能登半島地震』に際しては、まるで活かせなかった。

名称	都道府県	無線局の目的	免許の年月日
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMK)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YML)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMM)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMN)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMO)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMP)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMQ)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMR)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMS)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10
一般社団法人日本アマチュア無線連盟 (JG6YMT)	熊本県玉名郡南関町	アマチュア業務用	令2.7.10

3.2 2400M・5600M・10.1GHz 帯レピータ局・アシスト局の周知法について

「2. (情報の発信とJARL入会へのアピール) ①(b) 法令改正の広報周知」に関し、掲題の周波数帯においては、従来レピータ局・アシスト局の専用だったサブバンドが開放される。

「この場所・この周波数に、レピータ局・アシスト局があります」の周知法を、どう考えているか？

4. 過去の社員総会での提起事項 [意見]

以降の表に、類型化しつつまとめる。「その年の社員総会を乗り切ったら、終わり」ではなく、タスクリスト化して管理すべきである。

凡例：

- []…提出者のサフィックス、および、西暦下二桁

- 《》…一次回答, または, その後の状況変化

財政 (1/2)		
大枠	<ul style="list-style-type: none"> • 資料中の作表法：前年度「実績」と今年度予算との対比で^[GXU14・EEH19] • 貸貸対照表・財務諸表の, 分析・検証のありかた^[DFJ20] • 費目の分離を：社団局会費・8Jなどの局・転送手数料^[KCW21] 	
財政健全化	赤字解消	<ul style="list-style-type: none"> • 赤字解消に向けての見通し／今後の展望（破綻しかねず）／財産が減少, 運営に心せよ^[HBF20・HCL20・LFV15・OEP15・RNL23] • 経営安定化・黒字化^[AAA16・ANO19・BCE16・DSN23・IKD17・JOK16・LFV17・MYB16・PHW22・QZN16・WTL16] • 改善策（赤字の理由・補填策の総会での承認を）^[DFJ23・LXU23] • 方策（健全財政計画）^[EEH21・EEH23・HBF20・HBF21・HBF23・MYB20・XKH21・XKH23・XKH24] • 収入の規模に見合った予算策定（現実的な収入見通し・支出の見極め・事業見直し）^[AAA18・DFJ24・EEH22・EEH23・EEH24・ETK23] • 正員有識者による特別委員会を：分析～解決策検討^[LXU23] • 収益事業の模索を^[EUJ19] • 「特定資産」からの取り崩しは最低限に, 中期取組み課題の解決・施策展開を^[DFJ24]
	経営責任	<ul style="list-style-type: none"> • ライフメンバー制度移行の効果検証（経営は非改善）^[JOK17] • 「ライフメンバー化で黒字化」（専務理事・当時）の はずが, 結果として未達^[IKD20]
	予実管理	<ul style="list-style-type: none"> • 予実管理の甘さ^[DFJ20・HBF20・IKD20] • 入会者数の予算未達の原因精査（見積が甘い）^[EUJ20] • 会員増の見通し（総枠としての予算・実績管理を）^[WTL20]

	中期施策	<ul style="list-style-type: none"> 中期経営計画の策定^[DFJ20・DFJ23・DOR24・HHN18・IJY21・WTL20・XKH22・XKH23] 財政健全化の目標年・黒字化計画の呈示^[IKD18・IKD21・JOK17・RVM21] 財政改善の目標値^[EEH20] 経営専門委員会（CEO）・中期計画検討委員会の設置^[QZN16・VQA16] コンサル指導受（含 要/否の検証）^[DFJ20・DSN21]
	地方本部・支部	<ul style="list-style-type: none"> 地方本部費・支部費の管理の適正化（赤字解消への寄与）^[FVX16・OJ017] 地方本部間の格差是正；会員一人あたりでみた支部費の格差～適正な格差範囲^[LWP12・WTL15] 支部費の傾斜配分：事業計画見合いで^[CBH22]
	リスク対応	<ul style="list-style-type: none"> 「理事者による内部統制の無効化」への対応（JG1KTCによる多額の支出）（例：会長の飲食・交通費などは百万円以内/年）^[DOR24]
財政 (2/2)		
会費	増額	<ul style="list-style-type: none"> QSL：発送費用増・消費増税^[HGY15] 人件費・公共料金等の上昇^[LFV24]
	据え置き	<ul style="list-style-type: none"> サービスの縮小で^[RTS23]
	減額（割引）	<ul style="list-style-type: none"> 社団局会費（個人局との二重取り／登録クラブは日々貢献大）^[CTE16・DSN16・DOR18・EEH20・HHN16・JIX20・PFW15・PFW16・THO19・WTL15] 社団局会費（登録クラブの）^[KCW21・PFW18・WTL18] 社団局会費（登録クラブの；JARL NEWSの送付取りやめで）^[EEH23・EEH24] 社団局会費（支部直轄の）^[JNA23・JNA24・NC18・WTL16] 社団局会費（記念局の）^[KCW21] 社団局会費（指定変更で記念局に化けている間の母体側の）^[KCW21] 社団局会費（個人会員とのQSL転送数の比較）^[KCW21] 学校クラブの支援^[HHN18]

		<ul style="list-style-type: none"> • 青少年会費：助成金ではなく、会費メニュー化^[BFA12・FFN16・WTL15・WTL16] • 青少年会費：優遇^[HHN18・RKA23] • 障害者^[OEP12] • 家族^[DOR14] • 長期（「5年」メニューの新設～会員繋ぎ留め）^[OED18・WTL16] • QSL 転送料：記念局・体験局の（開設期間比例に）^[HYT20・MUY20・MUY21] 《体験局は制度廃止》 • 会員数増ねらいで^[CTE16]
収益増施策	収益事業	<ul style="list-style-type: none"> • 検討・実施（受験対策、申請代行）^[IOT18・JOK17] • 養成課程講習会^[IOT17・IOT18・PFW16]
	その他	<ul style="list-style-type: none"> • 非会員の有料化・差額増（連盟行事参加料・D-STAR 管理サーバ・アワード申請料・物販）^[MUY20・MUY21] • 物販価格の適正化^[MUY21] • 寄付金の募集（生前贈与・遺産相続）^[KCW24]
支出「増」関連		<ul style="list-style-type: none"> • 会員むけ被災時見舞金^[DSN23] • 職員のベースアップ（前回の消費増税で実質減給）^[WTL15]
支出「減」関連	JARL NEWS	<ul style="list-style-type: none"> • アウトソース化^[IOT17] • 紙版の有料化^[HHN18・WDL18] • 「複数@同一世帯」の解消（郵送費の削減）^[EUJ20] • 監修誌との重複解消でコストダウン^[XKH21]
	その他	<ul style="list-style-type: none"> • 行事の地方本部・複数支部合同化^[MUY21] • 『補助局』の廃止^[WTL15] • （シルバー）人材の活用（例：事務局業務のアウトソース化）^[IOT18]
組織運営 (1/2)		
組織そのもの	大義	<ul style="list-style-type: none"> • 将来性・存在意義^[CTE16] • 事業・運営の目的～事例反省～課題方向性^[DND20]
	あり方	<ul style="list-style-type: none"> • JARD との統合^[IKD17・IKD18・WTL16] • ライセンスフリー愛好家の取り込み^[CCD19・RMR24]

運営法	全般	<ul style="list-style-type: none"> • JARD との連携（JARD は第三者通信・社会貢献制度・免許制度で提言）^[HBF19] 《体験局制度・デジタルモードの手続き簡素化の導入》 • 「後進の指導にリタイヤ者の活用」の具体的内容^[PHW20] • 会員からの意見募集を^[IKD20] • 話し合いを（怪文書ではなく・総会以外の場でも）^[BIB22・CBH21・DSN20・FFN22] • 社員懇談会を：相互意見交換・執行部との対話^[LGW23] 《地方本部長・支部長連絡会議を開催，社員メーリングリストを開設》
	カムバック組	<ul style="list-style-type: none"> • 支援^[RMR24] 《SD 会議で検討》
	アマチュアコード	<ul style="list-style-type: none"> • 再周知を^[LFV24] • 唱和を（理事会・委員会・社員総会）^[MUY23]
会員管理	別人リスク	<ul style="list-style-type: none"> • 「コールが生きている」ように見えても，非会員の別人に再割り当てされている事例（『局名録』vs 実在で，相違のリスク）^[WDL20・WTL20]
	音信不通会員	<ul style="list-style-type: none"> • SK 時の扱い（身寄りなく確認ハガキへの返信がない会員）^[WDL20] • 准員ライフメンバーの再整理（退会措置）を^[BIB22・CBH22] • 退会扱い^[WTL24]
	社員	<ul style="list-style-type: none"> • 局免切れ発生時の早期対応策^[RKA23]
クラブの状況認識		<ul style="list-style-type: none"> • 登録クラブ：更新期間が厳しすぎ^[RKA23]
個人情報保護	一般	<ul style="list-style-type: none"> • GDPR 対応^[PHW20] • QSL カード記載の住所の転用禁止（例：政党広報誌の送付）^[EUJ17]
	局名録	<ul style="list-style-type: none"> • 「総務省公表範囲」のみに^[RKA23] • 「総務省公表範囲＋本人承諾の強化」で，従来程度^[RNL20]

		<ul style="list-style-type: none"> • あり方の見直し（個人情報保護の最新の動向に沿わせ） [PHW20] • 転売対策（禁止の明記）^[EUJ17・EUJ19・OEP17] • 回収策^[OEP17]
規定整備		<ul style="list-style-type: none"> • 『電波法関係審査基準』のアマチュア無線関連部分の配布 [WTL16] • 局免切れ社団会員の扱い^[KCW21] • 「記念局で入会→一般社団局に切り替え」時の扱い^[KCW21] • 地方本部長・支部長空席時の臨時規定（クラブ規定上） [KCW21] • 規則・規程・規定・規約の見直し^[KCW24] • 支部長の交代を4月に^[KCW24]
環境整備		<ul style="list-style-type: none"> • 業務システムの更改見通しの明確化（コスト発生）^[WTL24]
組織運営 (2/2)		
地方本部		<ul style="list-style-type: none"> • 会議の議事録の公表^[HHN24]
支部	全般	<ul style="list-style-type: none"> • あるべき姿（財政健全化とは分離した議論の上で）^[OJO16] • 統廃合/見直しを（判断例：支部行事の数）^[HHN24・FV24] • エリア支部への移行：現在の支部体制になった1973(S48)年と会員規模が類似（1974(S49)年が5.8万会員）／支部長立候補なし《2024年は青森・長野》／宮崎は支部長空席1年以上《解消》／空知留萌は全国唯一Webなし《2017年5月開設》／予算・活動を縮小の支部も^[ARW15・ARW16・WFM13・WTL15] • 会議の議事録の公表^[HHN24]
	支部大会	<ul style="list-style-type: none"> • 決算・予算の報告を^[HHN16・HHN18] • 意見交換を^[HHN16] • 費用面から、「会長は毎年呼ばない」配慮も要（祝辞・リモートなどで代替）^[CBH22] • 電報での「会長祝電」を支部長あて電子メールに^[ETK23] • 「景品での集客（抽選会での商品のばらまき）」は疑問 [HHN18・HHN24]

	役員人材	<ul style="list-style-type: none"> • 今後の支部長の不在化対策（組織改革：高齢化対応）^[ARW18・ARW22] • 支部長指名の“イエスマン”の跋扈，連盟役員の人事介入疑惑，登録クラブの輩出に限定^[WTL22] • 名ばかり役員の排除：会員～役員で連絡できる体制^[HHN19] • 社員・支部長の役割のガイドライン化（社員が支部運営に介入）^[DSN20]
委員会	全般	<ul style="list-style-type: none"> • 議事録の開示^[HHN24・RTS17・RTS18・RTS19] • 専門委員会の窓口設定（一般会員～委員で連絡が取れる体制）^[DSN17・HHN24] • 委員の推薦基準明確化・公募化^[EUJ18] • 地方本部区域ごと選出社員の委員会参加（含 新委員会の設置，含 オブザーバ）^[LGW23] • 新設：対総務省との折衝・陳情のための委員会（年1回の陳情を）^[RKA24] • 議員経由での陳情：現・元各1名ずつ紹介可能^[RKA24]
	監査指導	<ul style="list-style-type: none"> • あり方：全国共通の監査指導（監査指導業務は定款上も定めあり，実態はガイダンス局の運用のみ）／該検討のその後^[KF16・NC17・BFA13・BFA16] • 積極活動の監査長の選任を（規正局との合同運用が，過去3年間，関東・中国・九州・信越ではなし）^[PHW23] • 監査指導員の活用（“名ばかり”も）^[HHN18]
広報		<ul style="list-style-type: none"> • 広報大使：選定理由など^[EUJ19] • 地方本部・支部の役員への研修：不適切な情報発信・パワハラ^[RNL23] • 「非常通信マニュアル」の配布（支部大会など）^[DFJ24]
理事		
選任	否決	<ul style="list-style-type: none"> • 多くの会員が選んだ候補を，少数の社員が否決^[DBQ13・FVX14・HIC15・STY13・WFM13・CBH21] • 制度上，半端^[OJO17] • 再発防止^[GXU13・VQA13(締切後着)・VQA14] • 見直し検討の有無・内容・目標時期^[BCE14・HBF21]

	<ul style="list-style-type: none"> • 理事は選挙で即選任に（推薦理事・推薦監事は社員総会の決議）^[HIC12] • 欠員補充の規定を：現状，選任後…規程あり，否認…規定なし^[FNL23]
投票法	<ul style="list-style-type: none"> • 対象者のグループ分け：(1)投票で当選・(2)無投票当選・(3)理事会推薦^[GXU12] • 記名投票化（写真撮影）^[GXU14・WFM14]
条件	<ul style="list-style-type: none"> • 学歴・経歴の提示の必要性^[GXU12] • 役員の資格等の，選挙管理委員会・理事会による確認（一般社団・一般財団法人法 65 条）／「反社会勢力と無関係」の旨の確認／利益相反関係の呈示（とくに JARD との兼任者）^[GXU14]
候補者についての情報	<ul style="list-style-type: none"> • 公開不足：実績・考え方，理事会での各理事の意見・賛否行動（略歴・職業ではなく）^[DND22] 《議事録で賛否を明示》
任期	<ul style="list-style-type: none"> • 旧理事会の予算で新理事会が執行：地方本部理事 2 期連続，理事は 2 年ごと半数改選 などを^[GXU14]
推薦理事・監事	<ul style="list-style-type: none"> • 選考過程（基準）～期待^[AAA16・WFM14]
専務理事	<ul style="list-style-type: none"> • 専務理事の選任を^[EEH23] • コンプライアンス上 必要：役割分担・相互牽制^[FNL23] • 経験豊富な会員から^[RTS23] • 報酬引き下げ^[RTS23] <p>《『現状空席』》</p>
スキル	<ul style="list-style-type: none"> • 一アマの取得：記念局運用時の自由度^[OEP16] • 会員・役員の教育^[CCD19] • もっと運用を^[CBH22]
理事会	<ul style="list-style-type: none"> • 総務省への要望は理事会承認を経て^[MYB20] • 理事会内の意思疎通を^[FFN20] • Hamvention（米）・Ham Radio（独）との日程競合回避^[WTL18・WTL19] • 執行部～社員の対話の場を^[RKA23] • JH1XUP による翌年度予算の先食いの精査^[MUY23・MUY24]

会長		<ul style="list-style-type: none"> 「会長 OB は 80 歳超で名誉会員に社員総会に提案」に [ARW18・ARW22]
ただし書き地方 本部長		<ul style="list-style-type: none"> 理事会への出席（地方本部・支部運営に支障） [ARW16・EEH21]
参与		
選任		<ul style="list-style-type: none"> 高齢すぎ～順繰りな入れ替え（次世代の育成）を^[WTL15] 「経営」に強い方を^[WTL15]
社員総会		
運営	事前	<ul style="list-style-type: none"> 議案に「その他」がない（一般にはあり）^[WDL20] 準備書面への書面回答を、『議決権行使書』の期限前 に^[EEH20] 『議決権行使書』用紙の、事務局以外からの配布の差 し止め^[DSN20]
	当日全般	<ul style="list-style-type: none"> 議長の公正なふるまい^[HBF19] 質問終了の確認ののちに打ち切りを^[HBF21・RKA23] 関連質問の許容（つぎの質問者に回り、結果、関連質 問できず）^[HBF21] 社員総会での個別決議が、議事運営規程に優先^[BIB21]
	当日採決	<ul style="list-style-type: none"> 明確化、事後検証の担保^[EEH19・HBF19] 議決権行使書、委任・被委任のトレーサビリティ確 保・公開^[HBF20・HBF21] 「投票」で（無記名、三つの投票箱〔賛成・反対・保 留棄権〕、立ち会い）^[HBF20・HBF21・RKA23] 議場閉鎖と、議決権の員数確認～議決権総数と有効投 票総数の整合確認^[HBF20・HBF21・RKA23] 投票箱の同時開票^[HBF20] 公表：投票総数・賛否の数^[RKA23] 公開：委任状の委任者・被委任者^[RKA23] 公開：投票者の賛否^[RKA23] 社員は賛・否の判断をしっかりと（保留・棄権は否認扱 い）^[XKH24]

準備書面		<ul style="list-style-type: none"> • まずい引用の制限～事務局による削除許可／提出者による個人情報の記述の回避／ガイドライン作成・ひな形化^[OEP16・OEP17・OEP18] • 改竄禁止，もしするなら該当法令の条文・役職氏名の記載^[ETK21・ETK23]
公開		<ul style="list-style-type: none"> • 映像・音声^[BIB22・DFJ23・HBF22・HBF23・LGW23・RKA23] • インターネット中継（手が足りないならボランティアで，YouTubeの限定配信機能も）^[CBH22・DFJ24・FNL23・FNL24・HBF22・LGW23・LGW24・RKA23・RTS16・RVM21・WTL16・WTL17・XKH21・XKH22・XKH23・XKH24]
選挙制度		
運営		<ul style="list-style-type: none"> • 選挙管理会：社員総会における管理人の選任^[LXU23] • 業務委託先：要件の設定^[LXU23]
活性化		<ul style="list-style-type: none"> • 有権者意識の醸成：立候補者とのQ&Aシステム^[RKA23・RKA24] • メルマガでの出馬促進^[RKA24]
広報	様式	<ul style="list-style-type: none"> • 記入項目を限定しない（さらに自由に）^[FNL24] • 簡素化：印字位置合わせが負担^[WTL18] • 顔写真掲載^[HNN18]
根本的制度改革	全般	<ul style="list-style-type: none"> • 現選挙制度に対する認識／それを検討する専門委員会の要否^[HBF16] • 多選制限（組織の硬直化の回避）^[RKA23] • 退任前の社員が次期の理事を選任：「新社員が新理事を選任」に^[DBQ13]
	理事	<ul style="list-style-type: none"> • 12年間の実運営の結果を経て見直しを：「理事への選任否決」では，会員に投票させた意味なし^[WTL23] • 全国理事候補社員選挙に：非選任でも社員として残る^[ETK23] • 非選任が生じた場合の，充当策の確立^[FNL24] • 「落とす選挙」に：不適格者を複数投票，不適格票が過半なら落選，少ない者から最大で定数まで^[ETK23] • 年齢・重任制限の復活^[WTL23]

	社員	定数見直し	<ul style="list-style-type: none"> 1票の格差（関東は20名→31.8名（2023）が適正） [FNL23・FNL24・LFV24・MUY24・WTL22] 「融通した先のエリア」で枠未達～ならば枠を関東に戻せ^[WTL15] 定数上限比での、のこり2枠の関東への分配^[RKA23] 地方本部→全国区化^[FNL23・RKA24] 定款改正：正員の「等しく社員を選挙する権利」の取り下げ^[FNL23] どちらも定款違反なのにダブルスタンダード：JG1KTCの除名議案→上程，エリアごと定数の不均衡→放置^[FNL24]
		支部長枠	<ul style="list-style-type: none"> 支部長と社員とでは「ふさわしさ」は相違^[WFM13] 《2024～選挙公報で様式を区別》 社員である必要性なし（規模のバラつきで公平性なし・「地域に根差した質問」の実績なし）^[FNL23・FNL24] 「出席・発言権を維持，議決権はなし」に^[FNL23] 地方本部枠・支部長枠の立場と職務の規定詳細化^[KCW24] 「社員でない支部長」の，社員への信任投票を^[RKA23]
		その他	<ul style="list-style-type: none"> WAKAMONO 枠（全国枠）^[RKA23・RKA24] 無投票選挙区で欠員時には補充選を^[RKA23] 被選挙権：連続3年以上を通算3年以上へ^[RKA23]

会員増

勧誘施策	全般	<ul style="list-style-type: none"> 期待する^[OEP14] 予算投入で会員増強を^[THO18] 会員増強策／減少の歯止め策^[ANO18・EEH18・LFV17] 「現会員引き留め」よりも「新規入会者増」の重視を^[FFN22] 局数減対策^[HNN18] 施策と成果との，コストパフォーマンスレシオ^[AAA18・WTL18] “2022年の壁”対応（旧スプリアス規格機利用者の脱落防止）^[WTL19] 《実態として延期》 広範囲への呼びかけの依頼^[MUY19]
------	----	---

		<ul style="list-style-type: none"> 効果検証：会員増強コスト（費用対効果の分析を），お試し入会後の継続率，非継続時の理由調査^[MYB20・EEH21] 局数が増えない要因の検証（対策不足・方向性の誤りなら，会長・専務理事に責）^[HBF20] 「正員」増にむけての総括^[DND22]
	対象	<ul style="list-style-type: none"> 新規会員：現状，現会員の維持の施策が中心に見える^[FFN23] カムバック組（相談受け・勧誘強化）^[STY14・HHN18・MUY20・CBH21] プロの無線従事者^[HHN24] 新規開局者への近隣登録クラブの案内^[HHN18] 青少年^[STY14・CBH21] ドローン愛好家，その際の語り方^[EUJ17・WTL17] ライセンスフリー愛好者^[CCD19]
	訴求法	<ul style="list-style-type: none"> アマチュア無線への勧誘策の見直し，毎年同じことの繰り返し～抜本的・有効な対策^[PTK12・BFA13・WTL16] 「連絡に便利」ではなく「アマチュア無線でしかできないこと」で^[EUJ17]
	制度	<ul style="list-style-type: none"> SWL お試し入会の年齢制限緩和^[THO17] 安価な新会員制度（例：紙 JARL ニュースなし・紙 QSL 転送なし・DV レピータ利用なし）^[HHN24・IOT17] 《キャンペーンはあり》
広 報 案	全般	<ul style="list-style-type: none"> イベントでの講演^[DSN15] 会員による広報（結果により表彰）^[MUY20] 『JARL NEWS』余剰バックナンバーの PR 配布^[DSN15] Web での紹介（NHK マサカメ TV の ARISS スクールコンタクト，防災関連活動）《動画コンテンツ（ただしオリジナル）を用意》^[DSN15] 特集記事：高齢化で設備を撤去しても，小さな設備でも続けられる^[DSN19] ビギナーむけ Web 記事は，ビギナーの監修を^[FEH22]
	動画	<ul style="list-style-type: none"> YouTuber（インフルエンサー）との連携^[THO17] 様々なモード・通信，活動，実運用^[MUY20]

		<ul style="list-style-type: none"> 外国語での交信例（外国語教員の誘引）^[THO18・THO19]
青少年育成		
全般		<ul style="list-style-type: none"> 初心者をガイド・支援する，仕組み・窓口（例：「監査指導」の改名）^[XKH22・XKH23・XKH24] 講習：技術・ステップアップ^[MUY19・RVM21] イベント参加者へのお試し入会の勧誘：体験局・ARISS スクールコンタクト^[MUY22] 《体験局は制度終了》 お試し入会后，継続しなかった人（62%）からの理由聴取^[HCL18] 効果的施策で（いまは成果が感じられない）^[HBF21] そもそも，少子化で母数が減^[RMR24] 《SD 会議で検討》
他団体連携		<ul style="list-style-type: none"> ボーイスカウト日本連盟「以外」^[LDY21] YOTA Japan：JARL 100 周年・キャンプ派遣などで^[DFJ24・JNA22・JNA23・JNA24] 《キャンプ派遣などで連携》 「若年層による企画」への協賛^[DFJ20]
広報		<ul style="list-style-type: none"> 学校社団局の復活支援：手順・重要性と役割（社会貢献）^[HNN24] 連盟の局による啓発^[BTS16・WTL16] 少年雑誌への広告^[FFN16] 活動紹介用 DVD^[FEH22] 子供が集まる場所での展示・運用^[HNN18] 「体験運用中」の のぼり（旗）作成^[JNA23・JNA24] 《テーブルクロス、のぼり旗ならあり》 「コミックマーケット」などへの出展，併せてのコンテスト・会場内運用^[RKA23]
コンテスト		<ul style="list-style-type: none"> 部門新設：シングル OP ジュニア^[RVM21・RKA23] 部門分離：ジュニア部門をシングルオペ・マルチオペに^[RKA24] 賞状：下位まで発行^[RVM21]
経済的支援		<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成施策（含 予算付与）^[EEH20・HCL16・THO24] 助成継続^[FEH22] ハムフェア：引率の先生の入場料^[MUY19] アワード：申請費用^[RNL20・RNL23]

		<ul style="list-style-type: none"> • ARDF：学校団体・青少年の参加者^[DFJ20] • 体験用機材の貸し出し^[RKA23・RVM21] • 衛星積立基金の活用：ARISS スクールコンタクト・大学衛星^[PHW23]
学校クラブ	条件緩和	<ul style="list-style-type: none"> • 『学校クラブ』の代表者・連絡者：「会員」はおろか「ハム」の先生すら、もはや希少^[WTL17] • 助成条件：登録クラブ化→学校長推薦^[THO17] • 更新手続きの簡素化（公印入り書類は入手難）^[RKA23]
	大学社団局	<ul style="list-style-type: none"> • 周辺者の受け入れ依頼^[RKA23] • 位置づけの一貫性に欠如：教員・OBが主体の登録クラブもあり^[RKA23]
子供の日 8J1RL 交信		<ul style="list-style-type: none"> • 体験運用扱いによる交信機会増を^[PHW22] • JA1RL 絶対優先も、「コンディションが悪い場合」の対処法を^[EUJ18]
WAKAMONO イベント		<ul style="list-style-type: none"> • 東京以外での開催^[EEH19・HCL19] • JARD 連携^[EEH19] • 開催意義：ハムフェアへの組み込みでの削減額^[EEH20] • 訴求法：景品よりも、実験研鑽の機会を^[DFJ20] • 効果検証^[EEH19・DFJ20] • 意見募集：時期・内容^[RVM21・RKA23]
ARISS スクールコンタクト		<ul style="list-style-type: none"> • 日本語での推進～興味獲得^[PHW23]
ハムフェア		
収支公開		<ul style="list-style-type: none"> • 入場人数算定明確化^[RKA23] • 入場整理費用で賄える会場とすべき^[DFJ24]
コスト削減策		<ul style="list-style-type: none"> • 遊休スペースの削減（含 屋上）^[RKA23] • コンセント付き卓の集中化^[RKA23]
女性無料		<ul style="list-style-type: none"> • 効果測定^[CCD18] • 近年ではむしろ「ジェンダー平等」のうごき^[WTL22]
内容		<ul style="list-style-type: none"> • 魅力あるコンテンツ（例：特別記念局の体験運用・特殊モード運用）^[RKA23]
出展料		<ul style="list-style-type: none"> • 営利をとらなわれない出展の無料化^[DFJ24]

自作品コンテスト	<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェア部門^[RKA23] ふざけた名称の賞はやめて^[FNL24] 写真撮影のセンター：会長でなく^[FNL24] 	
当日運営	<ul style="list-style-type: none"> 脚立：配備を^[RKA23] 	
100周年		
方針	<ul style="list-style-type: none"> 早期準備着手で^[JNA22] 《独立 WG 化》 国際的視点で（他国の事例を参考に）^[DFJ24] 検討状況の開示^[JNA24] 「1年前倒し」の解消（“90周年を迎える1年”を繰り返さない）^[JNA22] 	
行事案	<ul style="list-style-type: none"> 祝賀式^[JNA22] 記念誌^[JNA22] 記念局(8[K L]100JARL・8[K L]#JARL)^[DFJ24・JNA22・JNA24] 記念アワード^[JNA22・JNA24] DX ペディション（例：Scarborough・Pratas・南鳥島 (JD100JARL)）^[DFJ24・JNA22・JNA23・JNA24] 	
会員サービス (1/2)		
そもそも論	<ul style="list-style-type: none"> 「会員メリット」を考えよ^[JOK16・VQA15] 会員数維持のための施策（赤字によるサービス低下の危惧）^[JOK16] 非会員との格差付けを（含 事務局対応）^[HHN24・MUY19・MUY20・MUY21] 	
具体的施策案 (1/2)	免許申請支援	<ul style="list-style-type: none"> 再免許手続き支援（無償で）^[HIC16] 局免切れ前に通知^[EEH21] デジタルモードの申請の雛形の提供^[EUJ19]
	学習支援	<ul style="list-style-type: none"> 資格取得後の（知識の）フォローアップ^[OEP16] 上級資格セミナー・受講費用の割引^[FEH22]
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせ・相談の受付窓口（旧 技術研究所 相当）^[XKH22・XKH23] 業務時間の拡大^[HHN19・HHN24] 週末の窓口対応（会員増強施策としても；月1回でも）^[BTS16・HHN18・LWP12・WTL16]
会員サービス (2/2)		

具体的施策案 (2/2)	その他	<ul style="list-style-type: none"> 終活支援（互助会）：リグ・アンテナの融通，産業遺産の収集[MUY22・RKA23] デジタル会員証[RKA24] アプリ（会員なら無料）[DSN21] 法令解説（解釈の基準の策定）[RKA23] ハンドブックの発行[RKA23] アマチュアむけソフトウェアの承継手段の用意[RKA23] 物販の，EC サイト活用：利便性の向上（現状は郵便振替のみ）[RKA23・RKA24] クレジットカード・口座振込・電子決済[DFJ24・RKA23・RKA24] AM 放送送信所の解体前の借用[WTL24]
メール転送サービス		<ul style="list-style-type: none"> スパム対策の強化を[WTL24]
会員在籍表彰		<ul style="list-style-type: none"> 「会費非納入のライフメンバー」も対象に[RTS22・RTS23・WTL22・WTL23・WTL24] 最初の入会時からの起算に戻せ（ライフメンバーは2014年起算に変更受）[IKD24]
JARL NEWS		<ul style="list-style-type: none"> 情報交換の場の設定（あげます・ください）[DSN17] テキストデータの可読化（障害者対応，点字版の代替）[PHW22]
コンテスト		<ul style="list-style-type: none"> デジタルモードの追加（D-STAR 以外も）[KCW16・LKB18] 新設（ローカル／マラソン）[DFJ19] ノベルティは当選者の公表を（非公表を希望ならあらかじめ受賞辞退）[DFJ23]
記念局		<ul style="list-style-type: none"> non-JARL 化諸費用の一定額負担：局免申請・QSL カード転送[RKA23]
門標販売		<ul style="list-style-type: none"> 資格確認は「無線局等情報検索」で（購入者＝上級資格取得者は，総通に変更申請を）[WTL24]
アワード	新設	<ul style="list-style-type: none"> 新アワードによる活性化（既存アワードの“上がり組”対策）[KCW16]
	特記	<ul style="list-style-type: none"> FT8 の独立（最近増）[RKA24] オールモード（CW/FM/AM/SSB）[RKA24]
	LoTW 活用	<ul style="list-style-type: none"> JARL のアワードの発行（JCC/JCG ほか）[DND20・DND22・HCL17・HCL18・HCL19・HCL20・VQA18] 要件からの RST の削除（LoTW 対応に必要）[JQF21・JQF22] 《「自身手元のログから RST を補完」の代替策呈示》

ARDF	<ul style="list-style-type: none"> 他団体への運営委託^[NC17] 入門への契機に^[KCW17] ARDF への支援を^[ANO19・DSN19] 	
衛星	<ul style="list-style-type: none"> アマチュア衛星の支援を（ふじ3号後継機）^[DFJ24・THO24] 関連組織との連携の仕組みを（例：アマチュア衛星開発支援プロジェクト）^[DFJ23・DFJ24] 	
モールス電信技能認定	<ul style="list-style-type: none"> 英文併記（海外での免許申請時のCWスキルの証明書に）^[WTL19] 	
毎年自動振り替え会員の差別撤廃	<ul style="list-style-type: none"> 事務費用・資源保護（SDGs）で、むしろ貢献（1・3年会員には特典あり：期間延長・ハード会員証 など）^[HHN24] 	
QSL (1/2)		
遅延対策	<ul style="list-style-type: none"> 認識・要因・周知を・半年会員には期間中に未着^[WTL22] 半年会員の入会受付停止^[WTL23] お試し入会会員あての優先を^[BAT22] カードの転送救済（1年間を超えても・2年目は無料に、とくにお試し会員）^[DOR23・FNL23・FNL24・RKA23] 対処予算の増額を・コストをかけてでも実施を^[LFV24・RTS24・WTL22] 転送安定化を^[DFJ24・PHW22・RTS22] 会員からのアイディア出しを^[LXU24] 総力を挙げて取り組みを^[IKD24] 削減の継続を^[DFJ24] 会員サービスの欠如：「送付時に非会員」の場合みは^[XKH24] 	
電子化	進め方	<ul style="list-style-type: none"> 取り組む意志^[RPZ23] 手法・計画・早期実現・実現時期の明確化^[EEH19・ETK22・HCL19・HHN24・IKD19・LDY22・LFV24・PHW19・RMR24] 《QSL 問題対策委員会で検討中》 この先の検討期間^[EEH23] 事業性評価^[DFJ19・EUJ19・WTL19] 会員の声に耳を（期待、目的、電子版導入、紙/電子版の二重運用に伴うコスト増）^[ETK22・MYB20・PHW18・PHW20・PHW21・PHW22] 会員の利用環境の調査の有/無^[MYB20]
	機能	<ul style="list-style-type: none"> 照合機能の実装、アワード発行とのリンク^[AAA16・CFA17・DFJ20・HCL16・HCL17・KCW16・QH16・RTS14・WTL16] LoTW への連携（全世界のアワードに通用）^[HHN18]

	既存システムの活用	<ul style="list-style-type: none"> • 利用促進の呼びかけ^[DFJ24] • 既存システムの活用を^[CBH22・DSN22・EUJ20] • 答申差し戻し（#49 理事会）～再検討も、すでに Hamlog が電子 QSL システムを構築^[PHW20] • hQSL の活用を^[CBH21・PHW2・WTL22] • hQSL の取り込みを（非会員の排除を維持し）^[EEH23・PHW22・RKA23]
総量削減	コンテストで	<ul style="list-style-type: none"> • 会員/非会員でコンテストナンバーを分離^[MUY20・MUY21] • 社員からも訴えの強化を：コンテストでの交換自粛^[LXU24] • 重複交信での削減の呼びかけを^[DFJ24]
	記念局で	<ul style="list-style-type: none"> • 複数 QSO 一括記載に^[EEH24・LXU23]
	一般	<ul style="list-style-type: none"> • カード所持不要なアワード化^[LXU22] • SDGs（森林資源保護）の視点を：約 807 本/年・約 4,260 本/5 年に相当^[LXU22・LXU23・LXU24] • 社員からも訴えの強化を：複数 QSO 一括記載^[LXU24]
コスト	賦課	<ul style="list-style-type: none"> • 専用の袋・箱による受付で従量化（会費からの充当分は「転送基本料」扱い、ライフメンバーは同 納付済みで優遇）^[MUY20・MUY21・MUY22・MUY23] • 「会費値下げ+QSL 転送従量制」に：「半数の転送なし会員」vs 「一部の 1000～1500 枚/月の会員」^[DSN18] • 1 枚あたりの料金徴収を^[LFV24]
	削減	<ul style="list-style-type: none"> • 転送コスト減^[LXU22・OIN18] 《郵便料金値上げ》
QSL (2/2)		
	ビューロー	<ul style="list-style-type: none"> • ビューロー存続のための施策^[CFA17] • 業者が契約を更新しない場合に備えたバックアッププラン^[BIB23] 《検討してはいるも、報告できる段階にない》 • 処理の地域分散による島根への集中回避（人材はボランティア・か、事業者・PFI の活用で）^[LGW23・RKA23]
	その他	<ul style="list-style-type: none"> • スキャンによる保存の許容（現状、アワードの異議申し立てに備え原紙の保存要）^[WTL15] • ルール無視の「記念局あて」などの廃棄（負荷軽減、本来できないはずの「via 個人コール」での到着例あり）^[DSN18]
D-STAR		
	システム	<ul style="list-style-type: none"> • JARL 方式/非 JARL 方式の一本化^[RTS18] • リフレクタの追加仕様化^[RTS24]

		<ul style="list-style-type: none"> 「最終アクセス一覧」への項目追加（日時・エリア・非常通信訓練中など）^[DSN18] 対 NoraExternalConnector のブロック解除^[FNL24]《仕様書への合致を》 開発・保守体制が属人的でリスク^[FNL24]《委員会で検討》
情報発信		<ul style="list-style-type: none"> わかりやすく（D-STAR ニュースは難解）^[DSN21] JARL との関係，発信元が不明確（D-STAR NEWS D-STAR に関する情報・D-STAR 技術情報）^[FNL24]
資金的補助		<ul style="list-style-type: none"> 再免時^[HHN24] JARL 会員中に「DV レピータ利用会員」を設定～その会費から運用費を捻出^[HHN24]
監査指導 (1/2)		
法令上 問題	全般	<ul style="list-style-type: none"> 行政処分者の頻出の解消^[OEP16] 「従免あり」でも開局手続きを取らない（摘発報道）^[EUJ18] テレビ・映画などでのアマチュア無線機の問題がある使い方の解消^[OEP16] アマチュア無線免許所持者を優遇する求人広告^[EUJ17] デジタルモードでの使用区分逸脱^[OHZ18] 不法局・違法局対策（オーバーパワー・コールサイン未送出・仕事の話）^[CBH22・EUJ20・HHN19] 『不法局対策委員会』の再立ち上げを^[RTS20]
	免許切れ局	<ul style="list-style-type: none"> 『無線局等情報検索』で確認できない『QSO パーティ』への参加者^[WTL16] D-STAR への登録^[DSN18]
監査指導 (2/2)		
侵入電波（IARU Reg. 3 連携）		<ul style="list-style-type: none"> 7.020MHz LSB 東南アジア系^[EUJ17] 10m 帯など^[RTS17]
社会貢献活動		<ul style="list-style-type: none"> 指導法についての協議の場を^[EEH21]
災害 対 応・ 非常 通信	全般	<ul style="list-style-type: none"> 災害対応への貢献^[EUJ20] 「アマチュア局の非常通信」についての徹底（要 従免）^[EUJ17] 「非常通信ネットワーク」の活動紹介^[DSN20] 「非常通信規定」での表記：DV→デジタル方式^[MUY20] 非常通信のネットワークづくり（助成制度）^[DSN21]

	関連団体との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> • 支部～都道府県の防災協定締結強化^[RKA23] • 活用強化：日本防災士機構・コミュニティ FM（JCBA）への働きかけ^[RKA23] • 発災時：日赤・同 アマチュア無線奉仕団・全国社会福祉協議会^[RKA23]
	運用	<ul style="list-style-type: none"> • 非常通信時の、連盟主導での周波数の確保（「非常通信周波数を知らない局」対策）^[AAA16・MUY19]
	非常通信周波数	<ul style="list-style-type: none"> • 28.20MHz の JARL ビーコンとのかち合い^[OEP16・OEP17]
バンドプラン	7M FT8	<ul style="list-style-type: none"> • 国内周波数の周知強化（対 非会員も）^[DSN22] • Reg. 3 ハーモナイゼーション（意見募集・委員会諮問を）^[BIB22・HBF22]
	1.9M	<ul style="list-style-type: none"> • 総務省見解の「可能性を制限しないため」（全電波型式とした）についての認識^[EUJ20] • 各国との齟齬^[EUJ20] • 会員からの意見募集を^[DFJ20]
	バンドプラン表	<ul style="list-style-type: none"> • 1.9M：法令と紳士協定とが混在^[DND20・EUJ20] • 1.9M：DX コンテスト時には SSB での利用幅が拡大^[DND20] • デジタルモード：「慣習」の反映を^[RNL20]
運用そのもの	一般	<ul style="list-style-type: none"> • 運用マナーの立て直し・向上・啓発（ID 送出・バンドプラン）^[MUY19・MUY20・PFW16・THO17・WTL16] • 移動時の運用マナーの注意喚起^[RKA23] • デジタルモードでの過大な電力、過変調^[OHZ18] • 業務通信もどき対応（ニューカマーの物おじ防止）^[HHN23]
	D-STAR	<ul style="list-style-type: none"> • レピータ周波数のモニタ^[HHN24] • 長時間占有などへの対策^[DSN20] • カーチャクへの対策：①YL コールを指定した・②そもそも不要な^[JAW22] • 音声なし CQ への対策^[JAW22] • 登録クラブ社団局は管理サーバの履歴が消えない設定で：「アクセスポイントモードでは待ち受け不可」の問題解消^[JAW22]
育成		<ul style="list-style-type: none"> • 資格取得後のフォローアップ、自覚の植え付け^[OEP15・OEP17] 《従事者規則改正：知識・技術の向上を義務づけ》

		<ul style="list-style-type: none"> 上級資格取得の奨励（会員としての定着ねらい）^[KCW17・OEP15]
Web 活用		
全般		<ul style="list-style-type: none"> 改善：わかりやすく・迅速に（コンテスト結果を『トピックス』側でも告知／社員総会の開催周知）^[HHN18・JNA16・WTL17] 陳腐化と乱雑さの解消^[WTL18・WTL24] 古いフレームワークから移行～API化^[RKA24・WTL24] 社員総会準備書面回答のPDF化（現状、Webブラウザ必須のASPX）^[EEH24] 《PCで、PDFでの保存・閲覧可》 準備書面公開・理事会報告のリンクの改善（判りにくい）^[EEH24] 動画コンテンツ強化（電鍵はわかりやすさからは縦振れ、ワクワク感（RSGB比）、効果測定、出演希望者公募）^[EUJ17] jarl.com 割当容量増：5MB(2015年時点)・100MB（2024年時点）^[KCW24・WTL15] 支部などによる外部サイトの巻き取り：(1)セキュリティ面・(2)情報の散逸防止・(3)支部役員交代時の継承性^[WTL15] URLの短縮^[WTL18・WTL24] 『電子版JARL NEWS』全バックナンバーの「Flash」からの移行（取りこぼし号あり）^[WTL20]
コンテンツ	連盟の情報（一般）	<ul style="list-style-type: none"> 専門委員会の状況報告^[DSN17] 未掲載の規定類（例：地方本部組織運営規定）^[WTL22] 非常通信体制図（最新）^[MUY22・MUY23] JARLのロゴデータ^[VQA15] 会員証のPDF化・アプリ化^[EEH17] 《会員手帳はPDF化ずみ》 コンテストにむけてのカウントダウン（開始まで・終了まで）^[EUJ18]
	連盟の情報（定量データ）	<ul style="list-style-type: none"> 歴代コンテスト結果^[AXB16] ARDF大会などの結果^[JNA16] 会員数^[JNA16]
	一般の情報	<ul style="list-style-type: none"> 違反の具体的内容（総通発表の補足で法令遵守を啓蒙）^[EUJ17] 電波障害対策（リンク集）^[DSN16] デジタルモードの諸元^[JNA16] 新スプリアス規格移行情報^[JNA16] 海外運用（レシプロ）情報（未掲載国の記載追加など）^[WTL17・WTL18]

	社会貢献 ガイドラ イン	<ul style="list-style-type: none"> • 見つけにくく・長文で不明瞭^[EEH22] • バンドプランへのリンクを^[MUY22]
	双方向化	<ul style="list-style-type: none"> • 局名録への掲載範囲の選択機能^[EUJ19] • 目安箱（意見募集，会員のみ）^[DLY22]
	会員外公 開	<ul style="list-style-type: none"> • 社員総会・理事会関連，会員手帳，JARL NEWS^[RKA23]
局運営		
	共通	<ul style="list-style-type: none"> • 非常時などでの遠隔操作化^[WTL20] • 使用フォネティクス^[EUJ18]
	中央局	<ul style="list-style-type: none"> • 一般会員による運用を^[HHN17・HHN18・HHN19・HHN24] • ニュースの定期送信を^[RKA23]
	記念局	<ul style="list-style-type: none"> • 根本見直し：規定からの乖離（「内輪の行事」が大半と化した特別記念局）／区分のわかりにくさ・無意味さ／総通への直接申請が可^[QHQ16・WTL15・WTL16・WTL24] • 管理の限界（開設の周知が追いついていない）^[WTL17] • 申請の締切踏み倒しの常套化^[WTL15] • Web告知の遅れ（運用開始に間に合っていない）^[WTL22] • 運営ガイドラインの作成（問題ある運用あり）^[LDY21] • 免許機材の嫌疑（社団局との設備共用は禁止）^[OEP16・WTL15・WTL16] • 「クラブの記念局」は引き続き JARL で^[KCW18] • HQ局の建て付け：「現地社団局のコールの変更」で開設手順の簡素化^[WTL15]
レピータ 局	全般	<ul style="list-style-type: none"> • D-STAR 以外のデジタルモード^[CCD18・CCD19・DFJ19・DFJ20・EUJ18・EUJ20・HHN19・IKD17・MUY20・MUY21・MUY22・MUY23・OIN17・OIN18・RTS17・RTS18・RKA23・RTS19・WTL16・WTL20] 《ワイヤレスネットワーク委員会で検討；DMR はレピータに非該当と整理》 • アナログ・デジタル共用化^[MUY24] • 「仕事に使いません」メッセージの発出^[HHN23]
	運営	<ul style="list-style-type: none"> • 管理団体の構成員の確認（例：再免許時に提出義務づけ）^[BCE15] • 意見交換の場を：連盟・管理団体・社員^[MUY22]
	新設	<ul style="list-style-type: none"> • D-STAR レピータ^[DSN21] • 1200MHz 帯レピータ^[HHN19]

ガイドン ス局	機材	<ul style="list-style-type: none"> 定期メンテナンス^[KF16] 機器の更新・数量増を^[ANO24・EEH24・LGW24・PHW23・PHW24・RKA24・RTS24]《メーカー切替～予算化未》 事務局への設置を（好ロケーション）^[PHW23]
	送出メッ セージ	<ul style="list-style-type: none"> 見直し^[KF16] 柔軟化：「QSY 先の案内」などの具体的指導^[HV021]
	人材	<ul style="list-style-type: none"> 運用を^[ANO19・RTS21] 担当者名簿の整備^[KF16] 運用実績に基づいての人員交替^[RKA23] 運用者の保護（保険・資格証明書など）^[KF16] 三陸特以上保有者の把握～プール化^[RKA23]
支部の局		<ul style="list-style-type: none"> 支部による無線機の管理運用（非常通信用）^[MUY19]《社団局を持つ支部あり》
対 総務省 (1/2)		
規制緩和		<ul style="list-style-type: none"> 「移動する局／しない局」の一本化^[IKD19・OEP12・WTL16]《制度改正の意見募集への総務省の反応では、電波防護面でかえって不利になると》 移動局の増力^[DFJ20・JNA22・WTL16] 免許申請手続き・検査制度の在り方改善^[DFJ24] 自作機などの免許手続きの簡素化^[FNL24] レピータの免許人（現状は連盟のみ）^[IKD17・WTL15・WTL22]《制度改正の意見募集への総務省の反応では、引き続き連盟であって欲しいよう》 補助中継回線：現状は、(1) 29MHz レピータの送受点間リンク・(2) D-STAR のアシスト局間のみ^[WTL15] 自局内通信：「ノード局の別免許化」を不要に（ドローンは近いことが許されている）^[FNL23・RKA23・WTL18・WTL20・WTL23]《制度改正の意見募集への総務省の反応では、ダメと；『衆議院議員鈴木敦君提出アマチュア局の通信に関する無線局運用規則改正に関する質問に対する答弁書』あり》 リグ購入後の「事後」届け出化：法令上では「事前」の届け出を求めている^[WTL23]
新スプリアス規格移行		<ul style="list-style-type: none"> 緩和：諸外国では例なし・業務局と同等の規格^[HBF18]《適用期限延期中》 200W 以下・30MHz 以下なら、-50dBm→-43dBm に^[HHN18] JARD と意見交流を^[CBH21]

		<ul style="list-style-type: none"> • 出口戦略を（延期対象が 18.8 万局も）^[RKA23・WTL21] • 無期限化を^[CBH21・WTL23]
1200MHz		<ul style="list-style-type: none"> • EME 用 QRO 免許の維持^[LDY21]
バンド拡大・新バンド	拡大	<ul style="list-style-type: none"> • ローバンド：連続開放^[HBF21・HBF24] • 2.4GHz 帯の上への拡張^[PHW23]
	新バンド	<ul style="list-style-type: none"> • 5MHz 帯の獲得^[CBH21・CBH22・DFJ19・DFJ24・IKD19・LGW23・RKA23・WTL16・WTL20]
	防衛	<ul style="list-style-type: none"> • マイクロ波帯^[DFJ24]
	交渉ネタ	<ul style="list-style-type: none"> • 1200MHz 帯での引き下がり^[HBF18] • 430MHz 帯でのタイヤ空気圧モニタ・リモートキーレスエントリー^[PHW23]
バンドプラン		<ul style="list-style-type: none"> • 改善対応^[PHW22] • VoIP への割当拡大（ノード数増で QRM）^[MUY19・MUY20・MUY21・MUY22・MUY23・MUY24] 《全電波型式区分の活用を》 • 非常通信周波数の規定（「DV」以外のデジタルもあり）^[MUY19・MUY21]
レシプロ	双方向	<ul style="list-style-type: none"> • CEPT T/R 61-01 締結^[IKD19・WTL17] • タイほか近隣諸国と^[IKD24]
	アウトバンド	<ul style="list-style-type: none"> • レシプロ締結先での制限緩和（例：米国での 148MHz までの許容）^[WTL17]
	インバンド	<ul style="list-style-type: none"> • 『アマチュア局の無線設備の操作のための登録証明書』の廃止^[WTL17] • 対象外の国の者でも運用できる仕組み^[DFJ23]
体験者と第三者通信の整合		<ul style="list-style-type: none"> • 総務省の見解では「体験者は第三者ではない」だが、国際的一般の認識では、別の人が喋ったら「第三者通信」^[WTL23] 《ARISS スクールコンタクトでは NA1SS との通信を回避中》
対 総務省 (2/2)		
新制度	全般	<ul style="list-style-type: none"> • 『電波利用料』の連盟での利用（ガイダンス局の整備などに）^[WTL16]
	免許	<ul style="list-style-type: none"> • バニティコール^[DSN16・WFM14] • 上位資格者の優遇策（資格別コールサインの導入など）^[WTL19・WTL20]

	従事者	<ul style="list-style-type: none"> 一アマの養成課程講習会^[OEP12]
	運用	<ul style="list-style-type: none"> 「#」のモールス符号の制定^[XKH22]
環境		<ul style="list-style-type: none"> 違法局対策^[RTS20・RTS21・RTS22] 外来ノイズなどの抑止^[ANO18]
対 総務省以外		
対 経産省	屋外高速 PLC	<ul style="list-style-type: none"> 動向把握（オリンピックを契機にレギュラトリー・サンドボックス化）^[NMT17・VQA17] 《実験申請時に事前の予備実験が一部で不要に@国家戦略特区》 協調化^[NMT17]
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 電波防護安全施策の申請法の改善^[OHZ23] 《Excel 旧バージョン救済申し入れ》 不要輻射問題：太陽光発電・LED^[ANO19・CFA17・DSN21] イミュニティ規格・エミッション規格^[HIC16] 不要輻射問題：太陽光発電・LED^[ANO19・CFA17・DSN21]
対 自治体		<ul style="list-style-type: none"> アマチュア無線による社会貢献活動の啓蒙^[EEH22]
対 東京都		<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電義務化への対応^[BIB22・PHW22・WTL22]
対 養成課程講習会実施機関		<ul style="list-style-type: none"> 時間・内容・費用の見直し：開局者の質の低下対策（コールサインを言わない、「電波利用料を返せ」とすら）^[PFW16]
対 日本無線協会		<ul style="list-style-type: none"> 点身障害者むけの受験が可であることの PR：点字（一・ニアマ）、口述（三・四アマ）^[EUJ18] 三・四アマへの点字受験の追加^[EUJ18] 日本無線協会の評議員、役員に JG1KTC・JE1KAB^[FNL24] 《JE1KAB は辞任》
対 警察		<ul style="list-style-type: none"> 猟銃の講習会・所持許可更新での周知・講話（不法無線機対策）^[DSN22]
対 部落解放同盟		<ul style="list-style-type: none"> 賛助会費の支出の解消（インシデントから 30 年も経過）^[WTL21]
対 メーカー		<ul style="list-style-type: none"> 安価なりぐ：青少年用に^[LKC16]
対 PTA		<ul style="list-style-type: none"> 「受験勉強への影響の危惧」の払拭^[LKC16]
対 防災関連機関		<ul style="list-style-type: none"> アマチュア無線の活用体系の整備^[EEN24] 《地方本部・支部で》
対 社会貢献関連諸団体		<ul style="list-style-type: none"> 交流推進：情報通信振興会・NICT・放送大学・日赤・全国福祉協議会・ボーイスカウト日本連盟・ガ

	ールスカウト日本連盟・YOTA Japan・日本協同組合 連携機構・日本防災士機構・日本防災士会 ^[RKA23]
対 国会議員	<ul style="list-style-type: none"> • 行うべきであるが、パーティに出席したなら活動報告を^[RKA23]

一応の解決／一過性 (R6(2024)年 1/4)	
経営	<p>R5 決算・事業報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャッシュフロー計算書^[PHW24]《作成なし》 ・ 低い蓋然性だった予算を、JG1KTC 一人に押し付けるな（理事会として承認）^[WTL24] ・ 対象期内の不正行為の有無（JG1KTC の任期が含まれる）^[KCW24]《該当なし》 ・ 弁護士費用の正当性（計 364 万円）^[LXU24]《正当なものではなかった》 ・ 会費期限延長：検証・メリットを実感しなかった実人数^[DOR24・QJE24]《会員増強組織強化委員会からの提言（会員継続の動機付けに乏しい：「3 回(年)連続で 1 月増」）》 ・ 組織運営：嫌気がさした実人数^[QJE24] ・ 活動報告なき委員会（100 周年記念事業ワーキンググループ、大阪・関西万博記念局実行委員会）^[FNL24]《前者…2024.6 以降本格化》 ・ 経費支出管理の公正化・情報開示・経費削減策などを評価^[DFJ24] ・ 支出書類などの定期点検^[EEH24]《旅費・飲食費などを監事が重点的に点検》 ・ JG1KTC 辞任前の幹部職員との辞任に関する協議の有無^[PEO24]《なし》 ・ 理事会審議で「保留」の多い JA6HUG・JL1ALE・JF0JYR・JH8HLU の考え^[LGW24]
	<p>R6 予算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 持続的発展のための財政バランスを踏まえた事業運営を（支出は理解：次世代支援・QSL カード滞留処理など）^[THO24] ・ メリハリある・規模に見合った R6 決算を期待^[IKD24] ・ 大阪・関西万博記念局^[FNL24]《開設》 ・ 非会員むけ PR 活動などを評価，数年～10 年先の展望^[FFN24]《SD 会議》 ・ 蓋然性（会員減少中）^[WTL24]《ほぼ予算どおり進捗》 ・ 2 月末での補正予算策定は，無意味だからやめろ^[WTL24]
	<p>誤記など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 監査指導委員会の報告記載が無い^[XKH24]《Web にて》 ・ 報告者の委員会名：（誤）「ワイヤレスネットワーク委員会」，（正）「D-STAR 委員会」^[KME24] ・ 記念局掲載漏れ（8J2GERO・8J4SNP）^[WTL24]《お詫び訂正》
	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「支部費」として各支部への直接支給を^[KME24]《当該地方本部長解任》 ・ 会長・専務理事の経営責任の明確化^[DFJ20]《会長交代・専務理事非選任》 ・ 株式会社でも一般社団法人でも，ともに赤字なら破綻（会長は両者は「性格が違う」と訴求）^[WTL20]《会長交代》 ・ 解消の能力の開陳（無借金が健全経営？）^[HBF20・HBF21・HBF22]《会長交代》 ・ 「破綻しない」とする理由^[LXU22・LXU23]《会長交代》 ・ 意欲^[LXU23]《会長交代》
定款改正	<ul style="list-style-type: none"> ・ JARL NEWS できちんと説明を：常務理事の必要性^[WTL24]《理事会報告を読め》 ・ 常務理事の報酬（ボランティアの域を超える）^[WTL24・XKH24]《検討していない》 ・ 若干名〔22 条〕とは・「専務理事 1 名以内」を明記すべき^[DOR24]《都度決定》 ・ 常務理事は無報酬か^[DOR24]《そのとおり》 ・ 「常務理事」「参与」の違い^[DOR24]《前者は役員・社員総会で承認》
運営総論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私物化・利権化しない運営^[CTE16] ・ 批判の受容を：事実隠蔽・言論弾圧・批判的な役員の排斥はだめ^[ANO22]

組織 運営	全般	<ul style="list-style-type: none"> 会長の有報酬化^[MU24]《無報酬が前提の制度設計》 他団体の兼任者への、当該団体からの報酬^[FNL24]《団体による（例：日当・交通費）；その団体の活動に対するもの》 地方本部長→地方本部統括（仮称）社員に、全国理事の枠増で地方本部長を指名（一般的な会社では、取締役が本部長）^[MU24]《なじまない；制度改善は検討》 慶弔費^[PHW22]《見直し》 効果検証：会員期間延長のコスト^[MYB20]《制度終了》
	地方本部	<ul style="list-style-type: none"> 中国地方本部の Web に「現在保有している会計帳簿の閲覧謄写請求に応じている」旨の記載～他の地方本部も追従すべき^[DOR24]《Web 掲載：地方本部決算集計表》 「地方本部」の決算報告を^[RTS15]《Web 掲載：地方本部決算集計表》
	支部	<ul style="list-style-type: none"> 役員名の、「規程」と「実態」との整合：規程上は支部長・監査指導委員長・運営委員のみ^[JNA22・JNA23・JNA24]《支部の独自性も、ある程度容認すべき》
	登録クラブ	<ul style="list-style-type: none"> 登録クラブ：支部長は登録を承認するが、抹消の権限がない^[KCW24]《抹消には慎重さが必要》 登録クラブ：クラブ規程との齟齬（連盟の周知事項が優先して受けられていない）^[RTS15・WTL15・WTL19]《規定見直し》 社団局：疲弊：COVID-19 にともなう諸活動の見合わせで、会費徴収・引継ぎに難航～退会・解散^[RKA23]《パンデミック終息》

一応の解決／一過性 (R6(2024)年 2/4)

選挙	運営	<ul style="list-style-type: none"> 立候補者 JJ2JQF の推薦人 JR1UJX が、そのことを隠し、全立候補者アンケートを実施^[WTL24]
	公報	<ul style="list-style-type: none"> 選挙周知：Web でわかりにくい（トピックスでも「選挙の告示」と）^[HBF16・RKA23]《メルマガ含め改善傾向》 投票率の上昇におけるメルマガの効果分析^[RKA24] 無投票当選者の所信の公表（投票/無投票で、当選者の個人情報開示に格差） <ul style="list-style-type: none"> ○投票のエリア…インターネット上に暴かれ ○無投票のエリア…なにもなし^[WTL15・WTL22]《2024～ 公表》
社員総会運営	全般	<ul style="list-style-type: none"> 写真撮影自由・録音・録画・web 実況中継（ライブ配信）等^[DFJ24]《ライブ配信以外は可》 傍聴人の閲覧資料の電子化^[DBQ13]《事前に Web 掲載，含準備書面回答》 準備書面は事前書面回答に^[HBF16・EEH21]《2023～ 「事後」 配布，2024～ 事前》
	2023 年度 社員総会第 5 号 議題（JR3QH 理事解任）	<ul style="list-style-type: none"> 代表提案者など不詳なのに受付^[PEO24]《様式規程なし～今後も受付，匿名希望だった》 委任状の受付^[PEO24]《条件：自署または押印》 不適切な“提案者”への罰則^[PEO24]《考慮せず》 事務局内での議案の閲覧（パクリ疑惑）^[PEO24]《厳格管理に努める》 「速記録中に現れる“提出者”の名前」が間違いならば，間違いである旨を明確に^[PEO24]

役員選任	全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 圧力団体としての活動（ロビイング・パブリックアフェアーズ）への考え^[RKA24] ・ QSLカード転送問題 ・ QSLカード転送問題への考え^[RKA24] ・ 不正経理への考え^[HBF24・RKA24] ・ 候補者個別の審議を、票数結果の分かる採決方法を^[KCW24] ・ 推薦理事・監事候補について、選挙公報程度の資料を^[DOR24] ・ 「JARL 会員ファーストの会」の理事候補者の説明：知財権侵害（コンテンツ盗用）、他者の成果を自らのものと詐称など^[FNL24]
	JF1NEF	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12回社員総会 JR3QHJ 理事解任議案の提出・会長選任^[RKA24] ・ 前地方本部長 JH1LWP の「紙 QSL 削減に大反対」を踏襲するの^[RKA24] ・ JG1KTC 除名議題への考え^[BIB24]
	JL1ALE	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事候補者選において、JG1KTC の推薦人^[BIB24・RKA24] ・ 「かながわハムのつどい 2023」での QSL 転送改善の進め方への否定的発言^[RKA24]
	JA6HUG	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事候補者選において、JG1KTC の推薦人^[BIB24・RKA24]
	JR7JAW	<ul style="list-style-type: none"> ・ JG1KTC 除名議題への考え^[BIB24] ・ 青森県支部長→東北地方本部長の騙し討ちの鞍替え、支部長後任調整なし^[LGW24] ・ 青森県支部大会の開催で不手際（地方本部の運営は無理）^[LGW24] ・ 管理レピーターの利用者への金銭要求^[LGW24] ・ 《理事選任否決》
	監事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正経理への考え^[HBF24・RKA24] ・ 推薦審議での、前監事 JE7JGG の意見さしはさみは不適^[MYB24] ・ 候補 JA1MEK は辞退を：JG1KTC の違法行為を見逃し・監査報告も虚偽^[MYB24]
JH4NMT		<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 R6.3.18 付発信文書「鳥取県支部に預託している中国地方本部費の不適切な取り扱いについて(顛末の報告)」^[KME24] ・ 中国地方本部における支部費の支給方法（いちゃもんで減額されたのち、事後清算）^[KME24・THO24] ・ 《地方本部長解任》
一応の解決／一過性 (R6(2024)年 3/4)		
JG1KTC	全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 請求の意志^[HBF24] ・ 返還請求額・今後の対応^[LXU24・THO24] 《確定～請求中》 ・ 返還を：不正支出・弁護士費用（自己保身のため）^[DFJ24・WTL24] ・ 外部への未公表事項の漏洩・酒席参加者への暴行・JA1LVB への選挙妨害（「推薦理事にする」とし立候補を止めたが、結局反故）^[RKA24] ・ 2023 年度 社員総会第 5 号議題（JR3QHJ 理事解任）の執筆は、JG1KTC で相違ないか？^[WTL24]

	<ul style="list-style-type: none"> 特定会員への QSL 発送の便宜（記録の残るレターパック）^[KQR24] 《いまは取りやめた》
主張について	<ul style="list-style-type: none"> JG1KTC 辞任後の会員減は、マクロトレンド（局数減・ポスト COVID-19）^[WTL24] 連盟の第一の存在意義は「QSL 転送」ではなく「パブリックアフェアーズ」^[WTL24] 2023 年の制度改正のきっかけは内閣府^[WTL24]
JE1KAB 退職金の会長加算	<ul style="list-style-type: none"> 必要性、額（¥3M）の妥当性^[WTL24] 返還を^[DFJ24] 監事が監査指導をしていない：理事会の決議を経た、適正な処理が必要^[MYB24]
本人の意思	<ul style="list-style-type: none"> 返還の意志^[HBF24] 意見聴取^[FFN24] 《実施；弁明の場では自ら退場》 謝罪・反省の有無（160 万円・2～3 日に 1 回の“打ち合わせ”，割り勘分も連盟に請求）^[WTL24] 前会長の認識の確認（無根拠の，“すべて連盟組織のための活動であり、私的飲食費、私的な費用の支出は、一切ありません”）^[FNL24]
理事・監事の考え	<ul style="list-style-type: none"> 会計帳簿開示拒否～控訴～新会長が控訴取り下げ について^[HBF24] #72 回理事会（2024.5）第 2 号議題反対の理事 4 名は、不正容認・返還請求否定なのか^[HBF24・LXU24] 監事は、「保身のため弁護士費用の支出」を理事会に報告し・是正要^[MYB24]
抑えられなかった背景	<ul style="list-style-type: none"> 不正支出を、役員・事務局が抑止できなかった原因^[LXU24] 《JG1KTC・JE1KAB の独断専行に抗せなかった、関係が円満でなかった》 許してしまった組織体制の要因～改善^[FNL24] 《厳格運用化：事前申請（含 使用目的）～確証》 許してしまった執行部の責任^[FNL24] ずさんな会計処理（高頻度の飲食費の支出）は、監査に重大な責任^[MYB24] 監査報告書も虚偽：“不正の行為並びに法令若しくは定款に違反する重大な事実はない”^[MYB24] 私的擁護に終始した、オーセンス西尾・森中両弁護士への懲戒請求 ^[WTL24]
擁護	<ul style="list-style-type: none"> JA5SUD・7K1BIB は退会を（JG1KTC の，“私的な金銭トラブル”）^[STY24] 《JG1KTC による，不正》 JG1KTC の貢献もある^[STY24] 《同上，審議を》 選挙妨害：JG1KTC の批判文書^[STY24] 《「前会長・高尾執行部に関する報告書」として公表したもの》 理事は一括選任（承認）を^[STY24] 《内閣府公益認定等委員会が非許容》 QSL 滞留：「JG1KTC の無策」とあるが、要因として「コロナ禍・FT4・FT8 の普及」との記述も^[QJE24] 《対策とらず》 報告書を理事会で正しいと判断した根拠^[QJE24] 《適切十分に審議》 表現の齟齬（「解任」「職を投げだした」），心が読めるのか（追及されるのを恐れた），説明があった金額までも不適切なのか^[QJE24] 《辞任届の提出で「職を投げだし」，連盟としては会長解職決議，社員総会直前で「責任を追及されるのを恐れた」；金額についての具体的説明なし》 JE1KAB 退職金の会長加算：決裁されている^[QJE24] 《事務局一切関与なし，JG1KTC 独自の決定》 請求を起さない理由^[QJE24] 《請求中，回答未》 裁判なって負けたら不正の根拠がないことに^[QJE24] 《仮定の質問》

	<ul style="list-style-type: none"> • 具体性のない表現が散見・執行部を信じろの大本営発表^[QIE24]《内容の事実は複数の理事も確認》
総論	<ul style="list-style-type: none"> • はっきりしたことが不明～理事会出席で直接対話を^[MUY24]《本日弁明の場》 • 「私的な費用支出」「理事会を軽視した業務執行」には反対^[THO24] • 除名を認めざるを得ない^[RMR24] • 言語道断^[IKD24] • 違反・名誉棄損・目的違反行為・義務不履行違反行為・暴力行為は刑事罰対象^[DFJ24] • 総合的に見て問題あり^[XKH24]
仮定	<ul style="list-style-type: none"> • 理事に選任された場合における、同様な行動の防止策^[FNL24]《厳格運用化：事前申請（含 使用目的）～確認》 • 除名後の再入会申込みの扱い：理事会で可否決定？〔定款 8 条 2 項？〕^[DOR24]《そのとおり》

一応の解決／一過性 (R6(2024)年 4/4)

QSL 転送	<ul style="list-style-type: none"> • 非会員検索の改善・転送可能リスト：不達 QSL の削減^[DSN20・PHW23・LXU24]《TurboHAMLOG えてに会員リストを提供》 • QSL：会員判定のタイミング^[XKH24]《受理時点（送付時に差出人が非会員でも転送）》 • 理事会は「電子 QSL の推進」を理由に「コンテストでの発送抑制」を否決；一方で電子 QSL の推進も否決（矛盾，本来は別の議論）^[HBF20]《その後，抑制を依頼》
ハムフェア	<ul style="list-style-type: none"> • 総経費の公開^[RKA23]《見える化》 • 青少年優遇^[HHN18・RKA23]《無料化中》 • アイディアの募集を（例：会場内ガイド付きツアー・講演会場でのライトニングトーク）^[FNL23・FNL24]《前者…2025～（国際交流ボランティア），後者…2024～（小ステージ）》 • 出展資料：Web 掲載に^[RKA23] • 小間割り抽選会：週末開催に^[RKA23]《主催側でゾーニング（2025～）》
JARL NEWS	<ul style="list-style-type: none"> • 電子版の推進：紙版のコスト減（および省資源化）^[BIB22・HYT20・XKH22]《移行中》 • 電子版 JARL NEWS の PDF 化^[DOR24]《コピー防止要（＝否定的）》
DX（デジタル）化	<ul style="list-style-type: none"> • JARL ニュース・電子 QSL・JARL Web・選挙制度^[RMR24]《改善中》 • JARL Web での，支部行事の支部 Web への単純リンク化（事務局の負荷軽減～費用削減）^[WTL15]《Web 見直し》
青少年育成	<ul style="list-style-type: none"> • 「体験運用の日」の継続実施を^[DFJ24]《実施》
バンドプラン	<ul style="list-style-type: none"> • 7030～7045kHz の RTTY に，SSB の QRM^[QIL24]《制限を設けないようにした》 • 5.6GHz 帯でドローンの需要に対応（レピータ局・アシスト局 2 府県計 6 局のためだけに 50MHz 幅）^[WTL17・WTL23]《制度化中》 • ブラッシュアップ・今後の方針（周波数委員会）^[PHW24]《IARU の動向・簡素化方向の国内動向・会員の意見などから検討》
コンテスト	<ul style="list-style-type: none"> • コンテスト：常置場所運用＋移動運用（含 ルールの実効性）^[FNL24]《シングルオペ・同一マルチ内なら可，確認せず》

		<ul style="list-style-type: none"> Twitter などの利用の禁止化^[WTL16] 《禁止化》
ガイダンス局		<ul style="list-style-type: none"> ガイダンス局：管理法^[RKA24] 《事務局が担務》 ガイダンス局：各支部で二陸特の試験対策をガイダンス局^[RKA24] 《各機関で》 ガイダンス局：問題点の総務省話し合い^[RKA24] 《監査指導委～総通で》
非常通信		<ul style="list-style-type: none"> 非常時における自治体関係者のアマチュア無線利用^[ANO24] 《従免必須（総通に問い合わせを）》 能登半島地震：令和2年7月豪雨の際に開設の10局を送らなかった^[WTL24] 《配送難》 能登半島地震：活動の前提の見直しを（活躍・必要性みえず）^[WTL24] 《レピーターの設置を検討～カバレッジに難で取りやめ》 3535kHz のはみ出し^[OEP16・OEP17] 《狭帯域全電波型式区分に》
渉外	諸団体対応	<ul style="list-style-type: none"> 電磁環境：(一社)日本電機工業会・(一社)太陽光発電協会への申し入れ^[RKA24] 《後者済》 保証認定：TSS 撤退後の JARD の取扱件数（増えていなければ自作の自重）^[WTL24]

過去の「一応の解決／一過性」事項については、各年の準備書面をご参照。

R6年「社員(11)～(20)ファイル.pdf」pp52-74, R5年 pp.39-42, R4年 pp.51-53, R3年 pp.50-51, R2年 pp.38-40, R1年 pp.45-46, H30年 pp.19-20, H29年 pp.24-29.

数値の開示 ～R6(2024)年

金額	<ul style="list-style-type: none"> 赤字総額（新法人移行後）^[MYB16] 赤字額（H23）^[GXU12] H28 決算予想^[MYB16] 会員増強キャンペーン結果（「200万円かけて66名の増」との分析もあり）^[BCE16・DOR16・JOK16・MYB16] ハムフェア：収支^[DOR18] 青少年お試し入会キャンペーン結果^[JOK17] 消費増税の影響^[WTL15] 『雑収入』の内訳：膨らんでいる^[BFA16] TSS・アグレックスへの支払額^[DOR14・DOR15・DOR16・VQA14] アグレックスへの支払額^[DOR18] 会費中の QSL 転送費の割合、転送費の内訳^[WFM13] 職員の平均給与^[DBQ12] 1枚あたり QSL 転送費用^[CFA17] QSL 費（7.6円/枚）の内訳^[OIN18] 電子 QSL 検討（なし（委員会経費のみ）@H30年度、300万円@R1年度）^[PHW19] 広報大使コスト（実費数万円）^[HBF19] 原元会長寄付金（30万円、雑収入扱い）^[HBF19] アンテナなど保険の収入見込み^[PHW20] 局名録の支出^[PHW20] D-STAR 管理サーバ（25,000円）^[MUY21] オーセンスへの弁護士費用（会長個人による依頼では？）（→約480万円）^[DOR23] QSO パーティの景品のトランシーバの費用（→5万円/3台）^[DOR23]
件数	<ul style="list-style-type: none"> 会費助成の件数^[BFA12] 賛助会員の口数の分布^[ACV13] ハムフェア：学校登録クラブの出展料半額助成件数^[DOR18] ハムフェア：チケットの内訳：会員割引 約3900枚・一般 約1600枚・事前割引（チケットぴあ） 約500枚^[RKA24] 投票用紙の返送数^[DFJ20・NMT20] 記念局の QSL カードの発行枚数^[JIX20] 社団局分の QSL カード^[JIX20] 選挙：投票締切後の到着数（郵送所用日数増）（→1,241通）^[WDL23]
人数	<ul style="list-style-type: none"> ライフメンバー移行状況、目標比^[ACV15・LFV14・VQA14] ライフメンバーの7,200円の会員数/正員の7,200円の会員数^[RTS14] ライフメンバー会員数^[JOK16] ライフメンバー中の QSL 転送利用者増^[AXB17] ライフメンバー准員の人数内訳：会費負担あり・同なし・QSL 転送・JARL NEWS 読者（→ライフメンバー会費30名、転送手数料14名、支払いなし8815名（うち会員台帳整備での移行が約3600名）^[PHW23] 入会・脱会者数（過去5年間）：電子 QSL の普及による脱会増の可能性（→例：R4年度は入会3,407・退会3,565）^[PHW23] 入会勧誘した、QSL 到着数の多い非会員数（→案内58件～入会4件）^[PHW23] QSL カードの発送状況・発送法^[HCL16] QSL 転送の実利用者数、うち前納会員数^[WFM13] QSL 転送を（有料で）利用する前納会員の見込み、目標達成率^[DSN14・VQA13(締切後着)・WFM13] QSL 転送の増加率・発送区分^[BIB22] 滞留 QSL の保管費用（→約50万円/年）^[DOR23]

	<ul style="list-style-type: none"> • 到着枚数：前年度比・処理能力比（→到着 10%減）^[BIB23・LGW23] • 18歳未満の入会数^[LFV14] • 『青少年お試し入会キャンペーン』効果（入会者数・継続率）^[HHN17・RVM21] • WAKAMONO フェア成果^[DFJ20・EUJ20] • 制度変更時の退会者数^[LFV14] • 会員増/減の詳細^[JOK16・RTS18] • エリアごと入会者数・退会者数^[JIX20] • 入会数 vs 退会数^[RTS20・RTS21] • 選挙人数^[NMT20] • 職員数・賞与引当金の対象人数^[DBQ12] • 正規・非正規の職員数^[RTS20・RTS21] • 非正規の管理職^[RTS20] • 管理職数（→6名）^[RTS22] • 選挙の紙公報の希望者（→12名）^[LDY22・LXU22] • 点字 JARL NEWS 発行数：読み上げソフトへの移行可能性（→100部/回）^[PHW22] • 台帳整備結果^[BIB22] • QSL：到着枚数^[BIB22] • QSL：発送区分ごと枚数^[BIB22] • 社員総会：傍聴希望者数（→16名、倍率 3.2倍）^[FNL23] • 社員総会：傍聴希望者数（→34名、全員許可、スペースの都合で別室）^[FNL24]
--	--